

発泡式フラクサー・TCシリーズ

発泡させたフラックスを基板に塗布する装置で、基板下のリード線が長い大型基板でも短時間(1~3秒)で全面に塗布することができます。



発泡フラックス塗布の原理

フラックス液中の発泡管に圧縮空気を送り、微細な泡を溢れさせ、泡立ったフラックスの表面に基板を浸漬させる事で、フラックスを基板全面にムラなく塗布する事が可能。

項目	品番	TC-2328	TC-3141
発泡面積		230 × 285mm	310 × 410mm
発泡管数		2本	3本
外部エア		0.5 ~ 0.75MPa	
フラックス容量		約12リットル	約19リットル
装置外形寸法		354 × 380 × 196(H)mm	409 × 527 × 281(H)mm

発泡し、盛り上がったフラックス表面の画像

内槽から溢れ出た泡状のフラックスが、外槽に零れ落ちるオーバーフロー方式(二重槽)を採用。

注意)

基板を深く浸漬させ過ぎたり、浸漬時間を長くし過ぎると、フラックスが基板の表面に滲み上がり、部品の接点等に悪影響を与える事があります。



局所スプレーフラクサー・TC-150AS

狭い範囲にフラックスをスプレー塗布する小型卓上ユニットで、塗布範囲により都度、特注製作するオーダーシステムを採用。小型基板の全面塗布にも最適。

ユニット構成

- 塗布ノズルユニット
- エア制御部
- フラックス加圧タンク



塗布範囲: ワークにより都度設定
 必要空気圧: 2kgf/cm²
 塗布量: ノブ操作により任意に調節
 塗布範囲形状: 丸吹 ~ 平吹任意調整

